

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	利用者個々に、行動や心理症状が異なり、適切なケアが求められる。認知症の理解と対応について、さらなる研鑽に期待したい。	認知症のケアについて、全員が勉強し、認知症の具体的なケアを実践する土壌を育む。また、具体的に「認知症ケアのため、〇〇を行っている」と全員が言えるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニット会議で認知症の勉強を随時行う。</li> <li>・具体的なケアの内容を提出し、「グループホーム輪の認知症ケア」を一覧にする。</li> <li>・評価の高いグループホームを見学する。</li> </ul>	6 か月
2	15	全員がテレビに集中している。テレビは見えないので、消すことを検討されたい。	テレビを点けていてもかまわないが、テレビの話題から入居者に話掛けていくケアを目指したい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議で「テレビを点けること理由」を検討する。</li> <li>・ケアに活かせるよう、会議で「どのように活用したか」などの報告や意見・検討を行う。</li> </ul>	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。